

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2021. 7. 27

下水道機構の『新技術情報』 第465号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

本日、7月27日はスイカの日です。

なぜこの日がスイカの日なのか？というところ、これはスイカの縞模様を網に見立てて、「なつをつな（夏の綱）」と読む語呂合わせからだそうです。

さらに、スイカは熱中症予防にも最適とされています！

スイカの約90%が水分である上に、適度な糖分を含んでいるため水と塩分をとるより、浸透圧の関係から水分の吸収が良くなるということで水分補給に優れており、昔からの食べ方として塩をかけて食べるという事が理にかなった食べ方だそうです。

そして、スイカはカロリーが少ないと言うことで食べ過ぎても大丈夫です。(といって、お腹を壊さないようにしてくださいね)

もう少し暑くなってきたら、玉で買ってみようと思います！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第465号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「第74回 下水道新技術セミナー」を8月20日(金)にZoom ウェビナーで開催します！
- ・「災害停電時マンホールポンプ起動支援システムの開発に関する共同研究」の共同研究者募集について
- ・「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集について
- ・第398回技術サロンは9月9日に開催します！（募集は後日開始します）

■機構の行事予定

- ・「第27回 下水道新技術研究発表会」を7月28日(水)にZoom ウェビナーで開催します！
※定員になったため募集は終了しています。

■Tea Break

- ・オリンピック開幕！
(金メダル欲しい！さんからの投稿です)

■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングレポート
(改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計に関する共同研究)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・7/26付下水道ホットインフォメーション

。。。。

○「第74回 下水道新技術セミナー」をZoom ウェビナーで開催します！

【Zoom ウェビナー】

テーマ「雨天時浸入水対策について」

日 時：令和3年8月20日（金） 10：00～12：00

場 所：下水道機構ホームページ（特設ページ）

定 員：500名 先着順

このセミナーでは、雨天時浸入水対策に係る当機構での取組みに加え、国土交通省下水道部で施策立案に携わっている方を講師にお招きし、この問題について考えを深められる講演を予定しています。また、雨天時浸入水調査や対策について、藤沢市や横浜市における先進的な取り組みも紹介いたします。

プログラム：

<基調講演>

○国交省下水道部 流域管理官付流域下水道計画調整官 西 修 氏

「雨天時浸入水対策について」

<調査報告>

○(公財)日本下水道新技術機構 研究第一部 副部長 竹内 徹也

「分流式下水道における雨天時浸入水調査の研究について」

【絞り込み調査技術の全体像（大ブロック～中ブロック～小ブロック）】

<事例報告>

○藤沢市 下水道部 下水道総務課

「藤沢市における雨天時浸入水調査について」

【絞り込み調査（中ブロック～小ブロック）の具体事例】

○横浜市 環境創造局 下水道管路部 部長 富永 裕之 氏

「横浜市における雨天時浸入水対策の検討事例について」

【機械学習を用いた特徴的な検討事例（管きよ改築の優先順位付けや処理場の流入量予測）】

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar74>

○「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集について
「下水道用小型エネルギー回収炉の開発に関する共同研究」の共同研究者募集を開始しました。

募集締め切りは令和3年7月30日（金）正午です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2021-06-28-collaboration1>

○「災害停電時マンホールポンプ起動支援システムの開発に関する共同研究」の共同研究者募集について

「災害停電時マンホールポンプ起動支援システムの開発に関する共同研究」の共同研究を開始しました。

募集締め切りは令和3年8月16日（月）正午です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2021-07-21-collaboration1>

○第 398 回技術サロンは9月9日に開催します！（募集は後日開始します）

8月の技術サロンはありませんのでご注意ください。

9月の技術サロンの募集は後日開始いたします。

募集開始時には本メールマガジンにてお知らせいたします。

。○○。

機構の行事予定

。○○。

●「第 27 回 下水道新技術研究発表会」を7月28日(水)に Zoom ウェビナーで開催します！

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

※定員になったため募集は終了しています。

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●オリンピック開幕！

（金メダル欲しい！さんからの投稿です）

いよいよオリンピックが始まりました。オリンピック開催にあたっては、コロナ禍の中で、1年延長し、また今感染者が増加しているなかで、様々な意見があると思いますが、一私見として一読していただけたら幸いです。

まずは、オリンピックが1年延長される中、見事オリンピックの切符を手にした日本のアスリートの皆様に改めて祝意を表します。そして、会長が交替するなどいろいろな困難を乗り越え、オリンピックの準備をされたオリンピック組織委員会をはじめとした関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

さて、これからはいよいよ我々日本国民の出番です。コロナが再び感染拡大するなかで、オリンピックを行うような雰囲気じゃないよ、医療現場はそれどころじゃないよ、など多くの方が思われているかもしれません。実際に会場は無観客で現地に観に行くことができない、またパブリックビューイングなどみんなで集まって観戦することもできないなど様々な制約が課されている状況です。しかし、心の中で日本の選手はもちろんのこと海外も含めたオリンピック選手の皆さんに応援することはできます。そして、選手のみならず日本に来られたマスコミ等オリンピック関係者の皆様に対して、「ようこそ日本へ」と日本が誇る「おもてなし」の心で直接接することは難しいかもしれませんが、その気持ちを持つことはできると思います。

私は、今回のオリンピックを通じて、グローバル社会の中で、世界の中における日本の役割は何か、これからの日本はどのような道をすすむべきかについて考えるよい機会を得ることができました。

日本頑張れ！

今回のオリンピックで金メダルが何個とれるか楽しみに観戦しながら、これからの日本はどう進むべきか、何か答えが見いだせたらいいなと思っています。

。○○。

ピックアップ！機構情報

（下水道機構情報 PLUS+ Vol. 11 No. 20 2021. 4. 30 の中から記事をご紹介します）

。○。

●エンジニアリングリポート

(改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計に関する共同研究)

本研究は、機構がこれまで行った共同研究や処理場の省エネ診断の経験から、主要機器の消費電力の正確な把握や主要機器の運転改善の検討に至っていない処理場が多いことが背景となっています。省エネ機器を導入したものの、能力割や運転の方法が適切でないために、省エネになっていない例も見受けられます。

そこで、本共同研究では、4つの下水処理場を対象にケーススタディを行い、主ポンプ、送風機(散気装置等を含む)の消費電力量の大きな設備について、有効的に改築・更新計画を行うのための検討を技術資料としてまとめました。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2021-07-27-quarterly1>

WEB版機関誌下水道機構情報Plus+ 20号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter20>

下水道機構情報 Vol.16 No.32 2021.1(最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly32>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。○。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○。

国からの情報

。○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

下水道ホットインフォメーション(2021.7.26の情報です)

配信元:国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 若公崇敏

1年延期となり、色々あったオリンピックも開幕しました。

いろいろあった土曜日の開幕式もなんとなくTV中継で拝見しましたが、某幹部のスピーチの長さに寝落ち寸前でしたが、

夜空に浮かぶエンブレム→地球儀のドローンパフォーマンスと
コミカルかつ精度も高く演じきったピクトグラムのパフォーマンスは
とても素晴らしいと思いました。
オリンピック自体になかなか賛意を表しづらい雰囲気ではありますが、
始まったからには、コロナ感染拡大防止に留意しつつ、TVの前で、
日本選手をはじめ、選手の皆さんを応援したいと思います。

また、先週のキン肉マンに続き、ガンダムマンホールプロジェクトも始動。
埼玉県や滋賀県でも公募が始まるなど、マンホール界も盛り上がっています。
今週も引き続き、2名の職員紹介からスタートしたいと思います。

4 / 1付で下水道企画課国際技術室の環境技術係長に着任しました金井です。
建設コンサルタントで河川計画を2年、政令市で下水関連などを16年と、
水関連を中心に生業としてきた土木屋です。
一時下水を離れ、土木とは全く異なる経済系の部局でスタートアップを支援。
2年間で名刺交換したのは1200枚、一発当てたろかとギラギラした人たちと過ごす毎日
とても刺激的でした。
そんな私が、本号でご紹介する下水×異業種のマッチングイベント、
「下水道スタートアップチャレンジ」を担当することになり、
新たな価値を創造していくことに非常にワクワクしております。
プライベートでは、東京に来てからは百名山を中心に登山に行っている山男です。
目標は、関西からはなかなか行けない東北の百名山を制覇すること。
お薦めの山がございましたらご一報を！そしてぜひ一緒に山行しましょう！！

4 / 1付で流域管理官付研修員になりました大島です。
派遣元の倉敷市は、白壁の建物や柳並木が美しい「倉敷美観地区」が観光地として有名です。
美観地区周辺には、マンホールカードにもなった、藤の花のデザインマンホールがあります。
昨年度には、市内で4種類目となる水島臨海鉄道のマンホールカードも作成されました。
こちらでは、身近な自然や科学の観点から、下水道に興味関心等を持って頂く取り組み、
「下水道の市民科学」を担当しています。本号でご案内のとおり、昨年度に続き、
今年度も、WEB形式で「市民科学発表会」を行います。
聴講枠にまだ余りがありますので、是非みなさんご参加下さい！！

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 第5回下水道スタートアップチャレンジへの参加者を募集します（国土交通省）
- ポケットモンスター「シャワーズ」を「水の日」応援大使に任命！（国土交通省）
- 市民科学発表会 聴講参加者募集中（再案内、7/30〆切）（国土交通省）
- 第58回下水道研究発表会参加者申込受付中です！（日本下水道協会）
- 「第27回 下水道新技術研究発表会」を開催します（日本下水道新技術機構）
- 琵琶湖流域下水道50周年記念事業 マンホール蓋デザインコンクールを実施！（滋賀県）

○第5回下水道スタートアップチャレンジへの参加者を募集します
～脱炭素社会実現に向けた下水道資源の活用～（国土交通省）

国土交通省では、異業種技術との連携による下水道事業の課題解決・付加価値向上を目指して、
令和元年度より下水道関連企業と異業種企業との連携を図るためのイベント
「下水道スタートアップチャレンジ」を開催しています。
今回は、下水道資源を活用した脱炭素社会に向けた新しいサービスや、
脱炭素社会を実現するために求められる新技術について議論を深めることとしており、
そのイベントへの参加者を募集します。

1. 日 時 : 令和3年8月18日(水) 9時~12時
2. 形 式 : ストリーミング動画配信
3. プログラム : 以下のHPをご参照ください
<https://www.mri.co.jp/seminar/dia6ou000003enc0-att/seminar20210818.pdf>
4. 申込方法 (アイデアの発表をご希望の方)
 - ①定 員 : コンセプト部門、要素技術部門の各部門4団体。
 - ②申込締切: 令和3年7月30日(金) 17:00
5. 申込方法 (一般参加をご希望の方)
 - ①定 員 : 900名
 - ②申込締切: 令和3年8月17日(火) 17:00
6. 申 込 先 : 以下のHPからお申し込みフォーマットにご入力ください
https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000474.html

○ポケットモンスター「シャワーズ」を「水の日」応援大使に任命! (国土交通省)

水循環基本法で定める8月1日「水の日」を広く国民に知ってもらい、水の大切さなどについて考えてもらうため、ポケットモンスター「シャワーズ」を「水の日」応援大使に任命しました。

「シャワーズ」には「水の日」PR動画への出演をはじめ、今後、様々な活動を通じて「水の日」をPRしていただきます。

▽詳しくはこちら (国土交通省HPトピックス)

https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_008061.html

▽「水の日」PR動画はこちら (国土交通省YouTubeチャンネル)

<https://youtu.be/as0t69boULk>

【本件に関するお問合せ先】

内閣官房 水循環政策本部事務局 参事官補佐 唐澤 (からさわ)

○市民科学発表会 聴講参加者募集中 (再案内、7/30〆切) (国土交通省)

国土交通省では、市民科学の更なる普及展開につなげることを目的として、全国の活動団体や自治体が行っている市民科学の取り組みを情報発信して頂く場として「市民科学発表会」をオンラインで開催します。

【主 催】 国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付

【支 援】 GKP チーム市民科学

<主な内容>

① Web サイト掲載 : 8月上旬~

② Live 発表会 : 8月19日(木)・20日(金)

8月19日 15:30~17:30 終了予定 (15:00 開場)

8月20日 10:00~12:00 終了予定 (9:30 開場)

★発表団体は、鶴岡市、豊田市、ヴェオリア・ジェネッツ株式会社、Whole Earth Foundation、諏訪湖クラブ、横浜市立富岡中学校科学部、横浜市立舞岡中学校科学部、岡山理科大学附属高等学校科学部を予定しています。

★Live 発表会はZoom を利用し、発表と意見交換を行います。

※上記①、②にご参加いただくためには申し込みが必要となりますので、

参加をご希望の方は、以下 GKP ホームページのサイトよりお申込みください。

(以下 URL 内、「参加登録の方法」をご参照ください。)

<http://www.gk-p.jp/2021/04/20/4558/>

聴講数は100回線程度を予定しています(申込順)。

※今年度は下水道展の展示会場で開催される「GKP みらい研究発表会」とコラボ予定。
オンライン開催する市民科学発表会での取り組み発表と併せて、
NPO や学校の取り組みを展示会場のパネル展示や発表で発信頂くことも予定しています。

○第 58 回下水道研究発表会参加者申込受付中です！（日本下水道協会）

※今回は事前申込みのみです！

8 月 17 日(火)～19 日(木)の 3 日間の日程で、大阪市・A T Cにおいて、
日頃の研究成果、実務・事例報告の発表の場である「第 58 回下水道研究発表会」を開催いたし
ます。

本日時点で日本語・英語の口頭発表、ポスター発表あわせて 324 編のほか、
特別講演、パネルディスカッションを予定しております。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、通常の会場開催に加え、
オンラインによる聴講もあわせて実施いたします。

下水道研究発表会ホームページよりお申し込みください。

今回は事前申込みのみで、会場受付は行いませんのでご注意ください。

皆様の御参加を心よりお待ちしております。

下水道研究発表会ホームページ：

<https://www.jswa.jp/kenpatu/>

問い合わせ先：技術研究部研修課下水道研究発表会係

kenpatu@gesuikyuu.jp <<mailto:kenpatu@gesuikyuu.jp>>

○「第 27 回 下水道新技術研究発表会」を開催します（日本下水道新技術機構）

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的として、
公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

日 時：令和 3 年 7 月 28 日(水) 13:30～16:40

場 所：Zoom ウェビナー（定員）500 名 先着順

プログラム概要

（特別講演）

・「信頼学」から考える下水道経営と PPP

東京大学 特任准教授 加藤 裕之 氏

・下水道行政の最新の動向について

国土交通省下水道部下水道企画課下水道事業調整官 本田 康秀 氏

（機構研究発表）

・分流式下水道における雨天時浸入水調査

研究第一部 部長 石井 宏幸 氏

・激甚化する浸水被害の軽減に資する研究

研究第二部 部長 永田 有利雄 氏

・カーボンニュートラルを目指して～下水処理場のエネルギー自立化～

資源循環研究部 部長 藤本 裕之 氏

※プログラム、お申込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/workshop27>

○琵琶湖流域下水道 50 周年記念事業 マンホール蓋デザインコンクールを実施！（滋賀県）

琵琶湖流域下水道は、昭和 47 年 3 月の事業開始から来年 3 月で 50 周年を迎えます。

これを機に皆さんにもっと下水道の事を知っていただくべく、
今年度様々な方法でPR活動を予定しています。
その第一弾としてマンホールデザインコンクールを実施します。
優秀作品は実際にマンホール蓋を作成し、流域4浄化センターに設置予定です。
募集期間：令和3年10月31日まで
応募資格：滋賀県在住または通勤通学されている小学生以上の方

琵琶湖流域下水道50周年記念事業 マンホール蓋デザインコンクール募集HP
(事業運営受託者 FM滋賀のホームページ)
<https://www.e-radio.co.jp/mf/>

【参考情報】

ポケモン「シャワーズ」が「水の日」応援大使に。ポスターを見かけたらまちの「貯水する力」
を考えてみよう
<https://news.yahoo.co.jp/byline/hashimotojunji/20210719-00246313>

土砂災害・水害から命を守る「ハザードマップ」の使い方
<https://news.yahoo.co.jp/articles/74f64ed071ff9a7349f19b8c9f9805232c79607a>

水循環センター 相互支援訓練／埼玉県
<https://news.yahoo.co.jp/articles/d9cc1af7b37c86a73c5d92fec3ae6c17aac60a0c>

「くま鉄復活を」沿線の高校生が寄付金募る 九州豪雨で全線運休
<https://news.yahoo.co.jp/articles/258a1b58525b7a0eadc9411b72901bf7f2a2c197>

島根の浸水被害、地元高校が勝利「少し恩返しができる」 高校野球
<https://news.yahoo.co.jp/articles/ab6a13ab1865cd2cb5c466504c4e8da73a885297>

西日本豪雨3年 岡山で復興シンポ 知事ら地域防災について意見交換
<https://news.yahoo.co.jp/articles/6b936252987bfee9a261be5ceea057afe13fa842>

「降った雨はどのようにして川の水になるのか」、豪雨災害から身を守るために知って起きたい
自然の仕組み
<https://news.yahoo.co.jp/articles/35fa4eebe3beecc6d6199fcbfb6dccc64c226c9>

ドイツの壊滅的な洪水、忍び寄る気候変動の影響
<https://news.yahoo.co.jp/articles/9a61a6f6f0e47c23a12e94638592e3760e815077>

「ガンダムマンホール」プロジェクト始動 まず富野由悠季さんの出身地に
<https://news.yahoo.co.jp/articles/28c59e6d3c108f3a797c289507d9818859fd1ee5>

JFE エンジ、ドイツで下水汚泥焼却プラント受注
<https://www.nikkei.com/article/DGXZ00UC13E940T10C21A7000000/>

内水ハザードマップ 改定で浸水想定約5倍に
<https://www.townnews.co.jp/0114/2021/07/22/583917.html>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>
